

平成22年度 春日井市いじめ・不登校対策協議会事業報告

1 平成22年度いじめ・不登校対策委員会事業報告

ア 関係機関との連携協力による教育活動

(ア) 相談機関との連絡会

- いじめ・不登校相談室、適応指導教室との情報交換
- 相談内容：適応指導教室の現状に関わる情報交換

イ 春日井市現職教育委員会、校内現職教育による教員研修

(ア) いじめ・不登校事例研究会

- ・ 実施日 平成22年10月27日(水)
- ・ 内容 事例種別ごとに各校のいじめ・不登校指導事例の経過・成果・問題点を話し合う。
- ・ 参加者 教員、適応指導教室指導員、SC等、43名

(イ) 不登校をテーマにした教育講演会

- ・ 実施日 平成22年11月19日(金)
- ・ 講師 吉川 徹 (名古屋大学医学部附属病院 児童精神科医)
- ・ 演題 子どものメンタルヘルス～うつって何だろう～
- ・ 参加者 教員 74名

(ロ) カウンセリング技術向上研修会

- ・ 実施日 平成23年1月26日(水)
- ・ 講師 神戸康彦 (シニア産業カウンセラー)
- ・ テーマ 教室で生かせるカウンセリングマインド
ーよりよく聴くためにー
- ・ 参加者 教員 113名

(エ) 夏期教職員研修

カウンセリング実技研修会

- ・ 実施日 平成22年8月3日(火) 4日(水)
- ・ 講師 神戸康彦
- ・ 内容 「カウンセリング入門1」
「カウンセリング入門2」
- ・ 参加者 教員 44名

(オ) 校内現職教育における研修

- ・ 校内いじめ・不登校対策委員会の定期的開催

2 小・中学校へのスクールカウンセラー・心の教室相談員の派遣について

ア スクールカウンセラー

5名のスクールカウンセラーを派遣要望のあった小中学校に派遣し、児童生徒・保護者・教職員に対するカウンセリングと教育活動への支援・助言を行う。

別紙

(ア) 主な派遣校数 小学校：10校 中学校：9校

(イ) 相談時間

各校年間96時間～192時間

(ウ) 支援活動

校内現職委員会での研修会

いじめ・不登校対策委員会へ参加、市事例研究会助言者

イ 心の教室相談員

市内全部の小学校に派遣し、児童の悩み相談、話し相手として相談活動の充実と学校の教育活動への支援を行う。

(ア) 派遣回数

心の教室相談員：週10時間程度（週2～3回程度）

(イ) 相談内容

友人関係、家庭、学校、いじめ、不登校

(ウ) 支援活動

別室登校の児童の相談相手、校内いじめ・不登校対策委員会へ参加校内現職教育の講師、学校保健委員会での講演、読み聞かせなど

4 相談室「ひまわり」 発達障害相談 教育研究所相談室

月3～4回、1回につき3人程度

※ 小児科医1名、臨床心理相談員2名による相談を実施。

5 平成22年度事業

県事業 「小学校スクールカウンセラー派遣事業」

・ 市内小8校・中15校へ派遣され、小学校は拠点校方式。